

## 育英奨学事業の充実

学生が経済的に自立し、安心して学べるようにするため、奨学金の重要性は益々高まっており、一層の充実を図る。



### 日本育英会の育英奨学事業（案）

平成15年度	貸与人員	86.7万人	(6.9万人増)
	事業費総額	5,801億円	(635億円増)

区 分		無 利 子 貸 与 事 業	有 利 子 貸 与 事 業
貸 与 人 員		42.8万人(2.2万人増)	43.9万人(4.7万人増)
事 業 費		2,396億円(182億円増)	3,405億円(453億円増)
うち政府貸付金・ 財政融資資金		(政府貸付金) 1,101億円(182億円増)	(財政融資資金(機関債560億円を含む)) 2,836億円(57億円増)
対 象 学 種		高校、大学・短大、高専、 大学院修士課程・博士課程、 専修学校高等課程・専門課程	大学・短大、高専(4・5年生)、 大学院修士課程・博士課程、 専修学校専門課程
貸 与 月 額		定 額 (修士課程の場合)8.7万円(2千円増) (博士課程の場合)12.1万円(2千円増)	学生が選択 (大学院の場合) 5、8、10、13万円
貸与基準	学 力	大学・大学院の成績が特に優れている学生	大学・大学院の成績が優れている学生 学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる学生
	家 計	(修士課程の場合) 416万円以下 (博士課程の場合) 472万円以下 (14年度同額) 【本人及び配偶者の収入を基準】	(修士課程の場合) 595万円以下 (博士課程の場合) 798万円以下 (14年度同額) 【本人及び配偶者の収入を基準】
返 還 方 法		卒業後20年以内	卒業後20年以内(元利均等返還)
返 還 利 率		無 利 子	0.4%(上限3%) (在学中は無利子)

### 入学時の需要に対応した奨学金の創設

春季若しくは秋季入学直後の貸与時に、経済的に困窮した学生の希望に応じて一般の貸与月額とは別に30万円を貸与する制度(有利子による一時金)を創設。

(事業規模) 2.5万人 × 30万円 = 所要額75億円

日本育英会 育英奨学事業

貸与人員

(人)

区 分	平成14年度	平成15年度(案)	比較増 減
無利子貸与	405,439	427,578	22,139
高等学校	122,051	122,051	0
大学	204,159	221,997	17,838
大学院	49,054	50,854	1,800
修士課程	26,274	27,274	1,000
博士課程	22,780	23,580	800
高等専門学校	12,124	12,124	0
専修学校	8,051	10,552	2,501
緊急採用奨学金	10,000	10,000	0
有利子貸与	392,233	439,596	47,363
大学	298,608	330,907	32,299
大学院	32,292	32,561	269
修士課程	29,694	29,742	48
博士課程	2,598	2,819	221
高等専門学校(4・5年生)	120	148	28
専修学校	61,213	75,980	14,767
入学時増額分	( 0 )	( 25,000 )	( 25,000 )
合 計	797,672	867,174	69,502

事業費総額

(億円)

区 分	平成14年度	平成15年度(案)	比較増 減
無利子貸与	2,214	2,396	182
高等学校	277	286	9
大学	1,225	1,352	127
大学院	592	620	28
修士課程	268	281	13
博士課程	324	339	15
高等専門学校	45	46	1
専修学校	45	61	16
緊急採用奨学金	30	31	1
有利子貸与	2,952	3,405	453
大学	2,154	2,407	253
大学院	315	318	3
修士課程	284	285	1
博士課程	31	33	2
高等専門学校(4・5年生)	1	1	0
専修学校	482	604	122
入学時増額分	0	75	75
合 計	5,166	5,801	635

日本育英会奨学金貸与月額（案）

無利子貸与（第一種奨学金）

区 分		平成14年度	平成15年度(案)	
高等学校	国公立 自宅	18,000	19,000	
	自宅外	23,000	24,000	
	私立 自宅	30,000	31,000	
	自宅外	35,000	36,000	
大 学	国公立 自宅	42,000	44,000	
	自宅外	48,000	50,000	
	私立大 自宅	51,000	53,000	
	自宅外	61,000	63,000	
	私立短大 自宅	50,000	52,000	
	自宅外	57,000	59,000	
通信教育	85,000	87,000		
大 学 院	修士課程	85,000	87,000	
	博士課程	119,000	121,000	
高等専門学校	国公立 自宅	21,000	22,000	
	自宅外	22,500	23,500	
	私立 自宅	32,000	33,000	
	自宅外	35,000	36,000	
専 修 学 校	高等課程	国公立 自宅	18,000	19,000
		自宅外	23,000	24,000
	専門課程	私立 自宅	30,000	31,000
		自宅外	35,000	36,000
専 修 学 校	高等課程	国公立 自宅	42,000	44,000
		自宅外	48,000	50,000
	専門課程	私立 自宅	50,000	52,000
		自宅外	57,000	59,000

高校・高等専門学校等1,000円増、大学・大学院等2,000円増

有利子貸与（第二種奨学金）

区 分	貸 与 月 額
大学・短期大学・高等専門学校 (4・5年生)・専修学校専門課程	30,000円 } 50,000 } 学生が選択 80,000 } 100,000 }
大学院修士課程・博士課程	50,000円 } 80,000 } 学生が選択 100,000 } 130,000 }

私立大学の医・歯学課程は4万円、薬・獣医学課程は2万円増額可能  
(新規)入学時の需要に対応した奨学金(入学直後の貸与月額に30万円を増額可能)